



No.1
広島市立広島特別支援学校
保健室
令和2年5月7日

5月になり、気温も上がってきました。まだ暑さに体が慣れていないため、熱中症になる人もいます。服で体温調節をしたり、こまめな水分補給、早めの休養で熱中症を予防しましょう。また、感染症予防のため引き続き、手洗い・マスク・咳エチケットを心がけましょう。健康診断の実施については現在調整中です。決まり次第お知らせします。

1 感染症予防について

(1) 正しい手洗いの仕方

手洗いの前に、爪は短く切っておきましょう



① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



② 手の甲をのぼすようにこすります。



③ 指先・爪の間を念入りにこすります。



④ 指の間を洗います。



⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。



⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

(2) 咳エチケット



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチ
で口・鼻を覆う

袖で
口・鼻を覆う

(3) 正しいマスクの着用について



① 鼻と口の両方を
確実に覆う

② ゴムひもを耳に
かける

③ 隙間がないよう
鼻まで覆う

出典：首相官邸ホームページ

2 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方の御紹介

内科：森 美喜夫 先生 (もり小児科)
眼科：佐久間 修 先生 (さくま眼科)
耳鼻科：太田 行紀 先生 (耳鼻咽喉科おおたクリニック)
整形外科：福原 宏平 先生 (福原整形外科医院)
神経科：松田 文雄 先生 (松田病院)
歯科：上田 裕次 先生 (イースト歯科クリニック)
薬剤師：永野 孝夫 先生 (中区大手町)



3 熱中症について

こんな日は注意！！



日差しが強い



風が弱い



湿度が高い

事前に天気予報をチェックして、無理なく上手に過ごしましょう。

4 学校での薬の与薬について

風邪薬や花粉症の薬、かゆみ止めの軟膏等、ある特定の期間のみ薬が必要な場合は、次のようにお願いします。

- (1) 与薬依頼書(臨時用/白色の用紙)に必要事項を記入し、担任へ提出してください。児童生徒が自分で服用できる場合も御記入ください。やむを得ず依頼書の提出が間に合わない場合は、連絡帳でかまいませんので、何の薬か、一回の服薬量、いつどのように服用するか、症状や体調等を御記入ください。
- (2) 学校で服用する薬に記名し、持参するか持たせてください。薬は原則として主治医が診察して処方した薬に限りますので御理解ください。

市立花子
〇月〇日
昼食後

市立花子

水薬の場合は、1回分を家庭で計量して持参するか、1回分が分かるようにして持たせてください。

- (3) 学校で薬を与薬しましたら、担任が連絡帳の確認欄もしくは連絡帳にとじている与薬確認票にサインをしますので御確認ください。